

HEADLINE

表

1. 定期試験の反省を生かそう！
2. 模試の受け方

裏

3. 夏休みまでに取り組むこと
4. 読書のすすめ

編集後記

Topic1

定期試験の反省を生かそう！

1年生のみなさん！定期試験の結果はどうでしたか？

- ① 取り組み始める時期は遅すぎませんでしたか？
- ② 「チェック」をしっかりとできましたか？
- ③ 時間を大切に使えましたか？
- ④ 目標の点は取れましたか？

「中学の頃とは違う。意識も、学習法も変えなければ。」
ということが実感できましたか？

①について

高校入学後、学習のペースとレベルはぐんぐん上がり、学校の授業に追いついていくのにも苦労したと思います。宿題・課題も多く、毎週のようにある小テスト。部活動も中学の頃とは桁違いで、毎日毎日忙しかったことでしょう。そのような中で取り組まなければならなかった定期試験は、まさに「試練」だったと言えるでしょう。

「定期試験に向けて取り組み始める」とは「普段の学習に加えて復習に時間をかける、結果として学習時間が増える」ということです。取り組み始めるのが遅すぎた、という人はその教訓を次回にしっかり生かしましょう。

②について

ノートをまとめたり、資料を眺めたり、机に向かっている時間はあっても、テストで結果につながるとは限りません。テストでどのくらいの点が見込めるかは、チェックをすれば自然と見えてきます。テスト勉強で時間を使った割には点に結び付かなかった人の場合、チェックが甘いことが多々あります。次回はチェックをしっかりとしましょう。チェックすべき問題は、文理の先生に相談してください。

③について

①にも重なることですが、特に部活動に時間をかけている生徒が、部活動がテスト前で休みになった期間、だらだらしてしまうケースがあります。とても忙しいので気持ちは分かりますが、やはりダメです。また、部活生に限ったことではありませんが、この直前の時間をあてにして、勉強を後回しにする人もいます。テスト期間だけでなく、時間とはとても貴重なものです。大切に使いましょう。

④について

目標は各自で異なります。点数であったり、クラス内・学年内順位であったり。今回の結果から、次の目標を立てましょう。そして、それに向けての取り組みを始めましょう。

「次がある。」では甘えそうだ、と思う人！「次しかない。」と思って頑張りましょう！

これを読んだ2年生のみなさん！「1年生の頃、もっと勉強しておけばよかった。」と思いますよね？勉強をすればするほど、この後悔はしてしまうものです。受験まであと1年半。この夏、勝負できるように、今、もう一度自分を見つめ直しましょう。今年は、全国模試の成績も重要なポイントになります！計画的に！コツコツと！

Topic2

模試の受け方

～3年生は「待ったなし！」～

この時期から全国模試が本格的に始まり、1か月に2～3回となる月も出てきます。模試の受け方と学習について触れます。

受験準備・・・不要です。日常の受験勉強の間に模試を受験する、くらいの感覚が大切で、模試によって学習のペースが乱れては受験勉強は組み立てられません。だからといって、模擬試験を軽視してよいわけではありません。日常の受験対策を計画的に、少し急ぎながら取り組むことが大切ということです。

いざ受験・・・受験の時間はできる限りのことをしましょう。模試は力試しの場なのです。全力で取り組んで意味のある時間にしましょう。受験後の復習も、この時間をどれだけ真剣に取り組んだかで成果が違ってきます。どのような科目でも、解答には論拠、根拠をもって答えましょう。センター型では自己採点ができるように余白を使いましょう。少し具体的になりますが、国語や社会の択一では、迷った選択肢にはチェックをしておきましょう。

復習・研究・・・考え方を間違えている場合の復習には時間をかけましょう。知識が足りていない場合の復習には、どの分野の知識が不足しているのかをチェックするだけでO.K.です。センター型の自己採点は必ずしてください。そして、得点は必ず意識すること。模試の自分の成績を覚えていない生徒が受験を失敗することはとても多いと感じます。

個表返却後・・・合否判定に一喜一憂しないこと。冷静に見られないときは、文理の先生と相談しながら分析しましょう。成績結果（個表）は文理学院へ提出してください。

長く苦しい受験勉強の最中であっても、親への感謝を忘れないでください！

夏休みは休めない！？

1年生のみなさんは、高校入学後初めての夏休みですが、驚くほど忙しいことになるでしょう。部活動もさることながら、課外授業、学習合宿、校外活動や膨大な量の課題など、夏休み前の方が時間にゆとりがある、という人が大半です。

そのため、今抱えている課題を夏休みに取り組もう、というのは少し甘い考え方で、今のうちから隙間の時間を見つけて取り組めるようにしたいものです。

今回は、忙しい夏を上手に使い切るための夏休み前までのあれこれに触れてみます。

【1年生編】

□定期試験や学園祭、忙しい時こそ予習復習が大切！

高校の学習量の多さ、内容の深さは実感していると思います。そんなみなさんに質問です。

「予習と復習のバランスは教科ごとで変えていますか？」

みなさんそれぞれ得意科目、不得意科目があるでしょう。一律に予習復習をしていたら、学校の授業が生かせません。勉強方法を見ていると、この時期くらいからはっきりと差が出てきます。科目ごとで予習に重点を置くか復習に重点を置くかを考え、勉強方法を変える人と変えない人との差です。これを読んで、「？」と思った人は、近くの文理の先生に聞いてみましょう。みなさん個々の状況に合ったアドバイスをします。

□夏休みの課題は出された日から取り組むと心得ましょう。

先にも触れましたが、夏休みの課題の量は驚くほどのものです。とても終わる気がしない、という人も多くいます。高校生の学習のレベルを実感したみなさんが驚く量なので、現時点では想像できないでしょう。これを取り組み、力に変える、そのために必要なのは、学習の計画です。そして、課題が出されたらその日から取り組むことです。ほとんどの高校が6月末～7月上旬に定期試験があります。定期試験が終わったから一息ついて・・・という気持ちを抑えて、夏に入るまでに学習のペースを下げず、むしろ上げていきましょう。学習量、計画についても先生に聞いてみるとよいでしょう。

【2年生編】

□去年の失敗を繰り返さない。

2度目の夏休み。【1年生編】を読んでくれたら、「確かにそうだった。」と思うでしょう。2年生は同じことを繰り返さないことが大切です。きっとこれだけで十分理解してもらえるとします。

□オープンキャンパス、大学見学に行く計画を立てましょう。

今回がラストチャンスくらいに考えてください。高校3年生の夏は勉強一本です。夏休みに大学を見学しに行く時間的な余裕はありません。そのためには、行きたい大学(学部・学科)について調べて、今年の夏に行動できるようにしましょう。2年生はとにかく気持ちを作り、受験に向けて歩み始める、という1点で差が大きく出ます。そのためにも、オープンキャンパスは今年の夏に計画しましょう。

【3年生編】

□この夏は1日14時間以上の学習が必要になります。そのための準備をしましょう。

校舎の先生に聞いてください。

文理学院の加賀公英理事長が日頃から私たちに言う言葉に「忘己利他(もうこりた)」があります。天台宗 最澄の教えです。

今から7年位前、加賀理事長が文理の社員の前でこの話をしたとき、宗教大好きな私は「知ってますよ。他人が先、自分のことは最後の最後、という話ですよ。」と心の中で思っていました。思い上がった人間そのものですね、今もあまり成長していませんが。

巷では「君たちはどう生きるか」という本が流行っています。漫画版がコンビニエンスストアにも置いてあるので、見たことのある人は多いでしょう。この本は、80年も前に出版されていて、学生の頃読んだ記憶がありました。そのときはあまり考えさせられた記憶はありません、共感した部分が多かったことは覚えています。しかし、貧しさ、正義、孤立、どれも自分のそれまでの人生と照らし合わせたとき、それほど心には響きませんでした。何より答えのない内容に「誰でも書ける。」と思ったものです。やはり思い上がっていました。

この本を読み直したのです、20年以上も経って。今、この齢になり、この二つが重なり合いました、自分の中で。

問題提起が本でなされ、忘己利他はその答えの一つだったのです。答えを聞いてから問題を思い出したのです。こんな話があるなんてバカにされるかもしれませんが、つまり、学生の頃の私は問題提起とも捉えず、答えを聞いてもなんとも思わない、それほど未熟だったのです。もうすぐ50歳にもなろうかという大人がこれほど未熟なのです。

でも、こんな経験をみなさんにもしてもらいたいと強く思いますし、願ってもいます。なんてことはない日常がふとした瞬間に過去の経験と重なり合う、そして新たな思考を示してくれる、これは学びからでなければ生まれることはありません。若い頭脳をフルに使い、いろいろな経験をしてください。そして、そこにあるほんの少しの違和感を、いつまでも持ち続けてほしいのです。

勉強はその道具です。その道具はまずは多く、広範囲に対応できるものを用意し、その後、手に馴染むものを選択していく。その選択が大学入学後の話ということです。

まあ、こんな話は もうこりた かもしれませんが。。。。お後がよろしいようで。

■ブログには各校舎の情報満載！スケジュール、講師のつぶやき、自分勝手なメッセージ・・・

校舎ブログをホームページから、チェックしてください！

■第一志望合格のために、スタッフ一同全力で生徒を応援します。悩みは一人で抱え込もうとせず、いつでも、何でも相談してください(生徒のみなさんも、保護者様も)。

夏期講習生募集開始！

無料体験授業受付中。お友達を紹介してください。

編集後記

部活動を引退する3年生のみなさんは、部活動がどれほどの時間を使い、どれほど自分の生活の支えになっていたかがわかります。すでに実感している人もいます。

みなさんが取り組まなければならないことを一つずつ整理、集約し、勉強一本にするのは、とても大変なことです。ストレスも多くなります。

生活のすべてをかけてみましょう。かけてみなければ分からないことがあるから。【い】